

みんなの「声」

vol.16

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。
表紙(1ページ)に登場いただいた豊間根さん家族にお話を聞きました。



左上から
さやかさん
一成さん
未来(みらい)ちゃん(5歳・長女)
駿斗(はやと)くん(9歳・長男)

これから、子どもからお年寄りまで 暮らしやすい町を！

町の良いところは

山田町に住んで3年になりますが、自然も豊かで、食べ物も美味しいです。

町に望むことは

子どもからお年寄りまで、暮らしやすい町であり続けると良いです。

子どもに望むことは

思いやりの気持ちを持ち、伸び伸び育ってほしいです。

表紙の写真を募集しています。第174号掲載分は12月20日(月)を締め切りとします。その後も随時募集します。詳しくは町議会のホームページをご覧ください。

傍聴席からひとこと

堀合 光榮さん

No. 58

「NPO法人大雪りばあねつと。」事件以来3、4回傍聴したことがあります。傍聴者の少なさに驚きました。

我が町を理解し、議会で得られる町の運営、町の動向、町の将来などなど、直接町民

に關連する諸問題など詳しく質疑応答されていること、よく理解できました。町民の皆様も、時間がある方は傍聴してみたいかがですか。

私は特に一般質問の中で、被災した町有地の空き区画とその貸付けに関する契約保証

金やコロナ感染予防、観光地整備やインフラ整備など教えきれないほどの難問があることを知りました。

以前、報道でもありましたように、海岸線がまだ更地の

状態、山田だけの問題ではないと思います。町では、一部

キャンプ場としての利用が議論されましたが、どうか無駄のない、付加価値のある利用

を望みたいものです。

また、柳沢地区のガードレール破損、側溝詰まりなど、私も何年も前から散歩がてら見に歩いていますが、復

旧半ば。平成13年から始まった都市計画区画整理地内も3

〜4割の側溝は詰まっていると思います。沢田地区の奥

は、現在砂防工事が始まっているようですが、三陸道下あたりも早急に整備が必要かと思

います。コロナ対応で大変な情勢とは思いますが、議員の皆様、この先の目配りにも期待いたしております。

次の定例会は12月14日(火)に開会する予定です。
お気軽にお越しください。

あとかぎ

▼新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策など新しい生活様式の導入が進み、生活形態の変化に対応する日々が続いております。▼本年度も暑さが厳しい中、町内各地ではごみ拾いや草刈りなどの環境美化活動が行われました。各地区自治会等の皆様をはじめ個人で活動を行っている方もおられます。このような皆様の活動に敬意を表します。環境美化活動は地域の生活環境を維持するとともに、人々の衛生意識の向上につながり、ウイルスなどの感染予防に少なからず寄与するものと考えられます。▼今後も町民の皆様にご協力をいただきながら、環境美化活動など、できることから取組み、郷里の素晴らしい自然と生活環境を保全していければと思います。(阿部吉衛)

発行責任者

議長 昆 暉 雄

議会広報編集特別委員会

委員長 菊 地 光 明
副委員長 阿 部 吉 衛
委員 阿 部 吉 衛
" " " 阿 部 吉 衛
" " " 阿 部 吉 衛